

オーバルネクストETF情報

2012年6月4日号



TEL 03(5641)5777

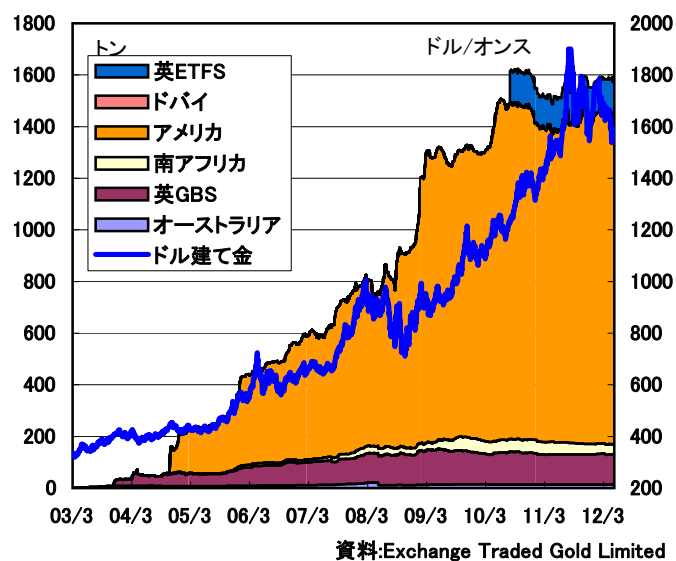
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

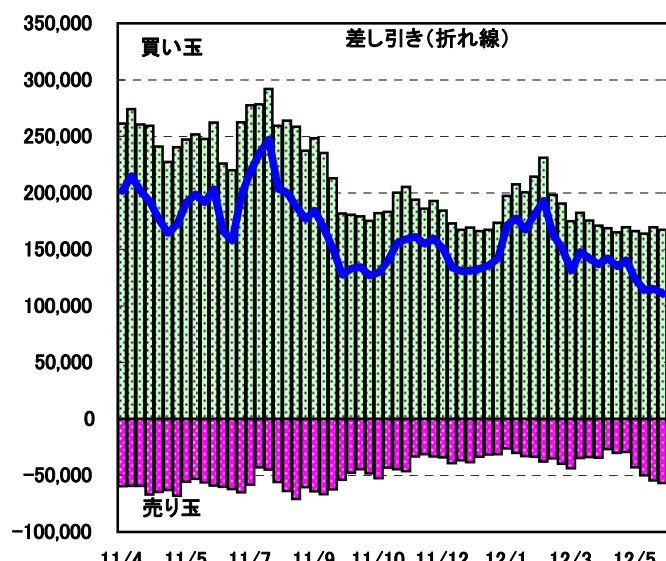
ETF残高は増加、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は米QE3の見方で投資資金に注目

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、5月29日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは11万0,712枚となり、前週の11万5,151枚から縮小した。今回は手じまい売りが2,112枚、新規売りが2,327枚出て、買い越しを4,439枚縮小した。スペインの金融不安などでリスク回避の動きが圧迫要因になった。一方、1日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比3.62トン増の1273.88トンとなった。予想以下の米雇用統計による量的緩和第3弾(QE3)の見方が買い要因になった。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。11年半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服し、1600ドル台を回復した。また1月25日の米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、一段高となった。2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落したが、3月の米雇用統計が事前予想を下回り、6月緩和の見方が出た。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まってリスク回避の動きが出て急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。

前週は、欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になったが、予想以下の米雇用統計をきっかけに急反発した。米国の量的緩和第3弾(QE3)の見方が出たことが支援要因であり、今後は欧州の動向に加え、米国の金融政策の見通しが焦点になりそう

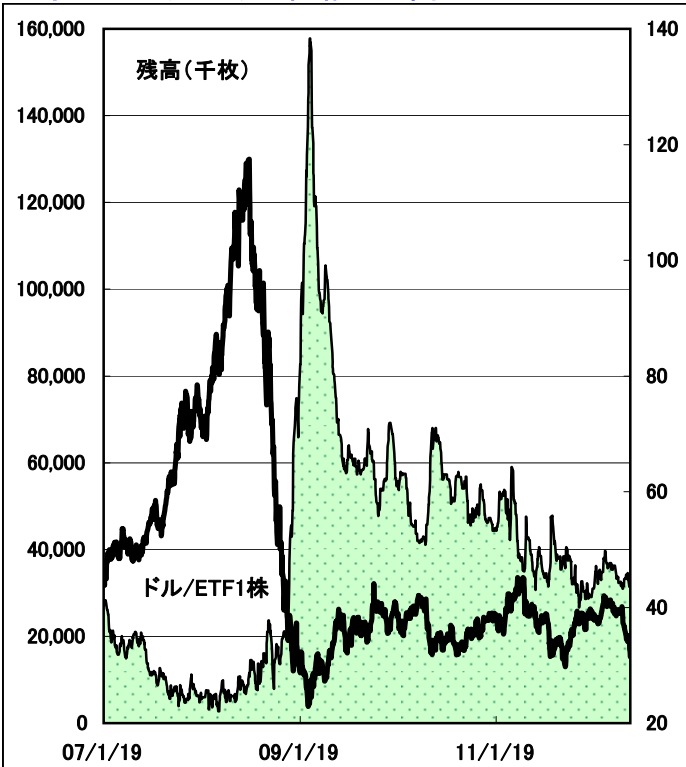
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月4日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

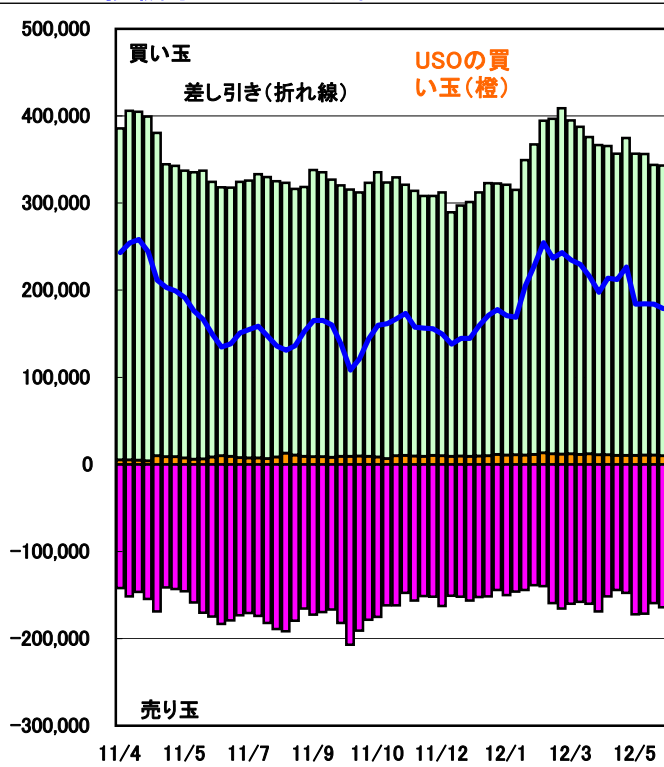
ETF残高増加、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は6月1日時点で3,380万株となり、前週末比70万株増加した。ニューヨーク原油は、欧州の債務不安や景気減速懸念を受けて急落し、2011年10月以来の安値82.29ドルを付けた。USOが先物市場についでいる原油の買い玉は1日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万0,742枚(同262枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、5月29日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は34万3,240枚(前週34万3,701枚)、売り玉は16万4,355枚(同15万9,630枚)で17万8,885枚買い越しとなり、前週の18万4,071枚買い越しから5,186枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.9%(同3.0%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万4,754枚(同4万0,877枚)、売り玉は10万1,290枚(同4万8,100枚)で5万6,536枚売り越し(同7,223枚売り越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の4.5%(同4.9%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/5/25	34.22	3,101,946	33,100	10,480		2,000	12/07
12/5/29	34.23	6,223,408	31,400	9,838		2,000	12/07
12/5/30	33.02	7,279,115	31,400	9,838		2,000	12/07
12/5/31	32.61	10,903,929	32,700	10,327		2,000	12/07
12/6/1	31.43	14,621,416	33,800	10,742		2,000	12/07

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

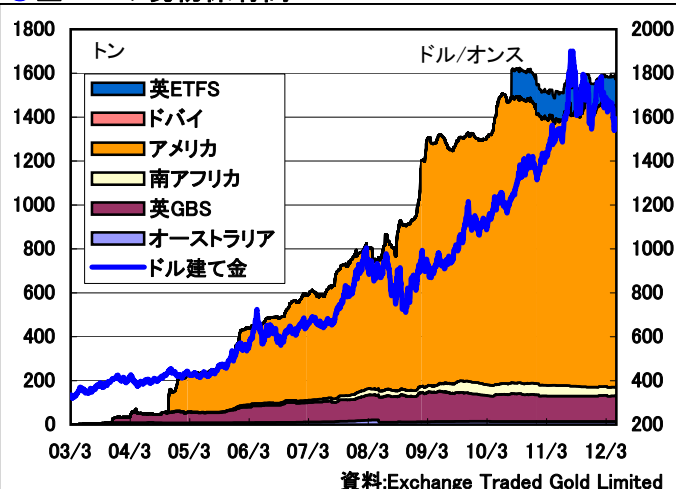
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月4日記)

<免責事項>

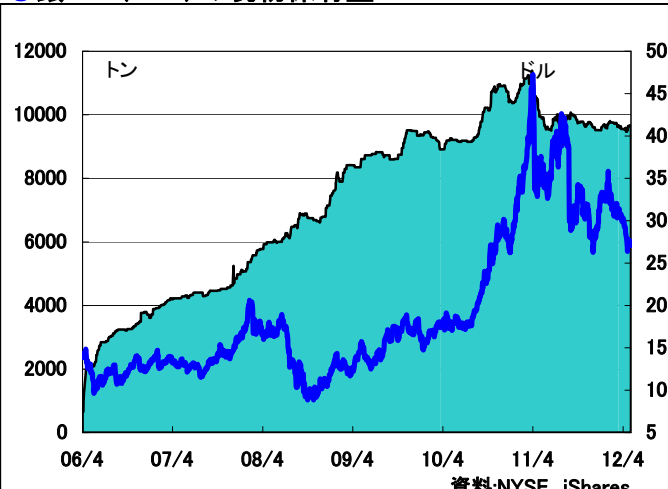
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は小幅増

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、5月30日時点で1580.67トンとなり、前週末比0.80トン増加した。英ETFSで0.78トン、英GBSで0.02トン増加した。スペイン国債の格下げなどで欧州の先行き不安が高まるなか、英国で買われた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比45.27トン減の9619.03トンとなった。29日のETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの857.55トン、30日のニューヨーク(コード:SIVR)は同43.17トン減の536.70トンとなった。欧州の先行き懸念を受けてリスク回避の動きが強まるなか、投資資金が流出した。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/05/24	14.21	117.33	138.79	38.76	1270.26	0.15	1579.51	1,558.40
12/05/25	14.21	117.44	139.04	38.76	1270.26	0.15	1579.87	1,573.70
12/05/28	14.21	117.46	139.20	38.76	1270.26	0.15	1580.05	1,574.10
12/05/29	14.21	117.46	139.74	38.76	1270.26	0.15	1580.59	1,554.57
12/05/30	14.21	117.46	139.82	38.76	1270.26	0.15	1580.67	1,563.20

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(30日現物保有は176.80トン)、米ETFセキュリティーズ(30日33.86トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(29日219.16トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/05/23	27.05	21,366,568	9,649.2
12/05/24	27.44	11,374,273	9,649.2
12/05/25	27.62	7,192,124	9,664.3
12/05/29	27.10	14,398,904	9,664.3
12/05/30	27.12	11,453,823	9,619.0

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 29日857.55トン、NY 30日536.70トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(29日2,544.89トン)。

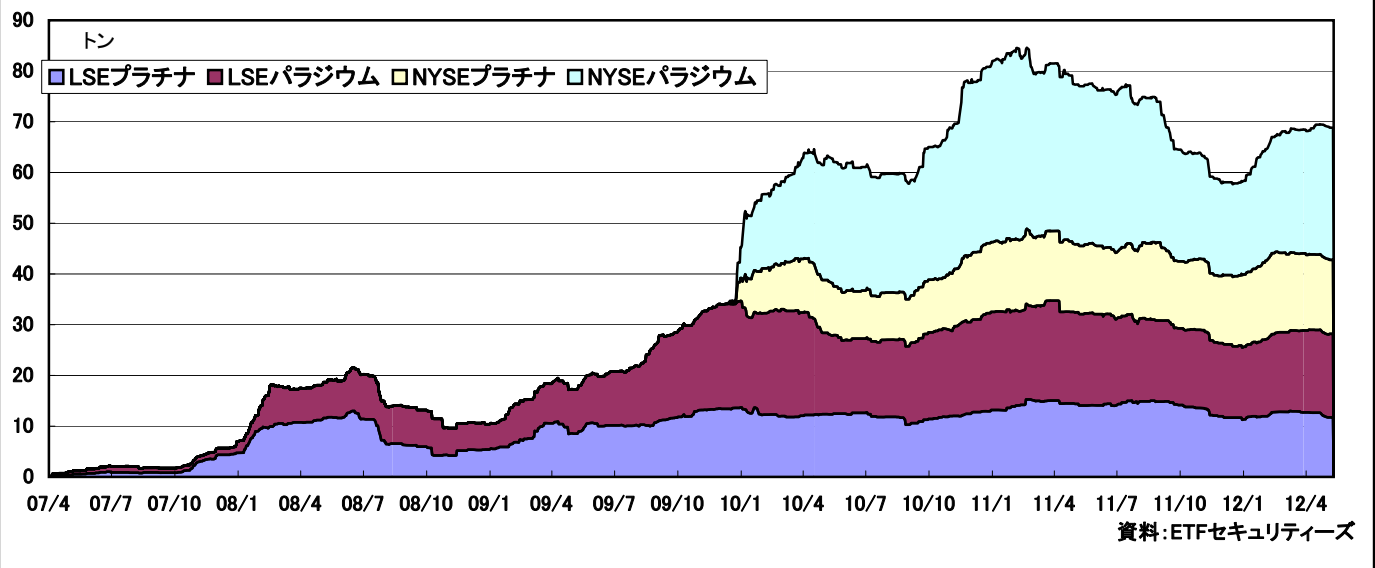
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月31日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFは変わらず

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は29日時点でプラチナが11.72トン、パラジウムが16.48トンとなった。24日からプラチナ、パラジウムともに変わらずとなった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は30日時点でそれぞれ14.57トン、26.07トンとなった。24日からプラチナ、パラジウムともに変わらずとなった。

欧州の先行き懸念が高まるなか、リスク回避の動きが広がったが、生産コストが意識される水準であることなどを背景に長期投資目的の資金が居座っている。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/05/24	11.73	16.48	857.55	147.94	14.57	26.07
12/05/25	11.72	16.48	857.55	148.19	14.57	26.07
12/05/28	11.72	16.48	857.55	148.34	14.57	26.07
12/05/29	11.72	16.48	857.55	148.89	14.57	26.07
12/05/30					14.57	26.07

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。29日はそれぞれ10.98トン、11.68トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/5月31日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。